

種員化國真畫甘尔雀捧



假名反古一休草紙十一編



五魚亭

^ 13  
3738  
6



一体



假名  
反古

十一編上

外題曲及内題

門 13  
號 3738  
卷 6

# 假名及古一休冊子 十一篇 上之卷

柳下亭

一考

糸市



魚

## 假名及古一休草紙第十一編舒詞

上古世間一切帝のとき時代天竺の佛經を多羅樹と呼ぶ  
 木の葉に書葉土よりの聖典を殺青と号割る竹ふ一字々々鐫  
 皇朝の中昔の頃迄の諸寺の勸進募縁を願ひ  
 一紙半銭と未の乃經文の料帝是等好時候の宴尊を治定  
 推量今哉静謐三百年文華開國々々鹿出刺溪藤の夥  
 假名多羅葉の不自由余の木竹を繼妄談之書綴り  
 家族と安穩生養も泰平に住有難さ祝しける策冊のそふ  
 あらきりのなから此の序文ふひたあひて 御代長久のめでし

安政六稔己未青陽

### 柳下亭種員記

一 八

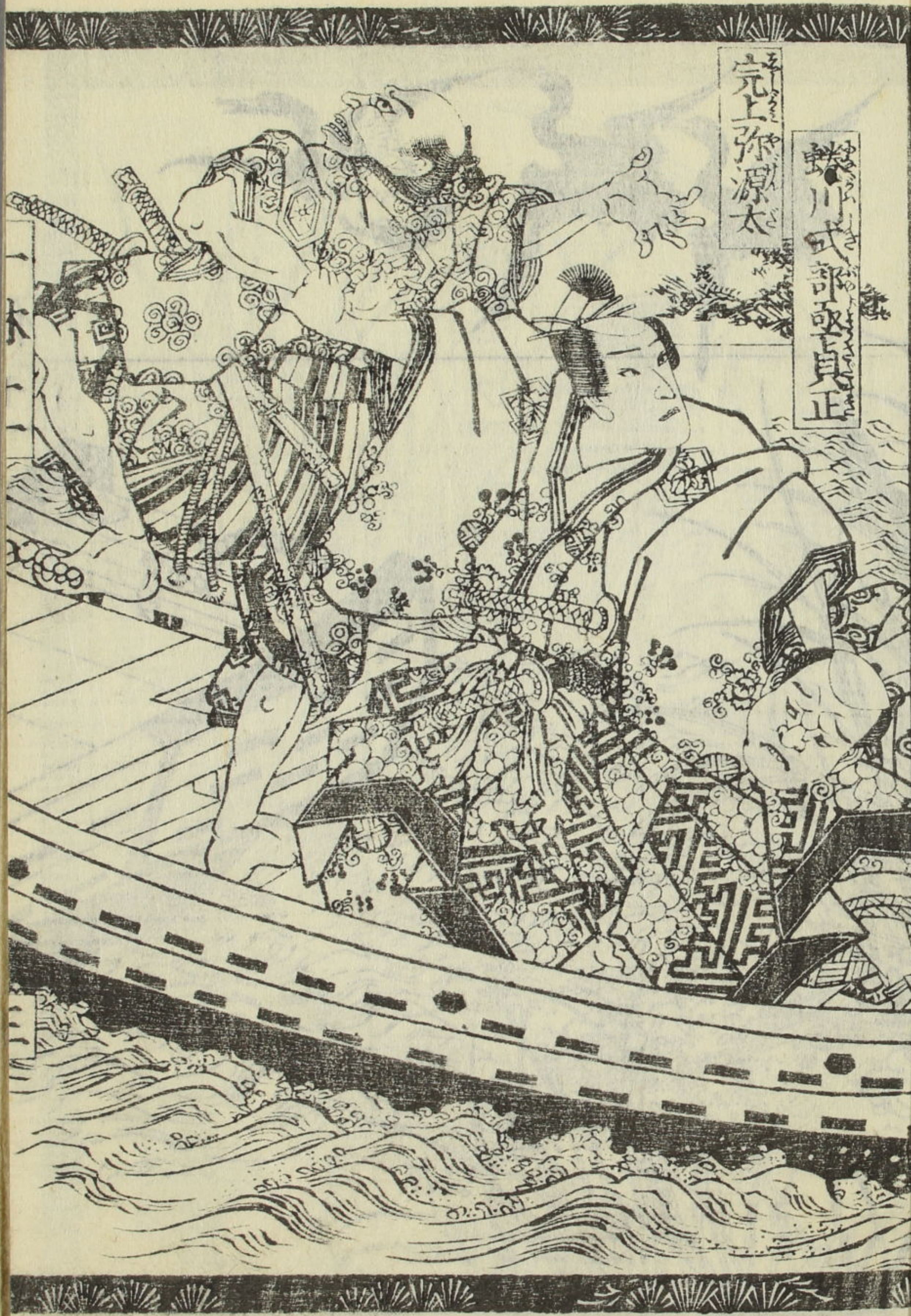
一木十一



六角刑部大輔奔連

高島主計

木十一



完上弥源太

鯉川式部眞正



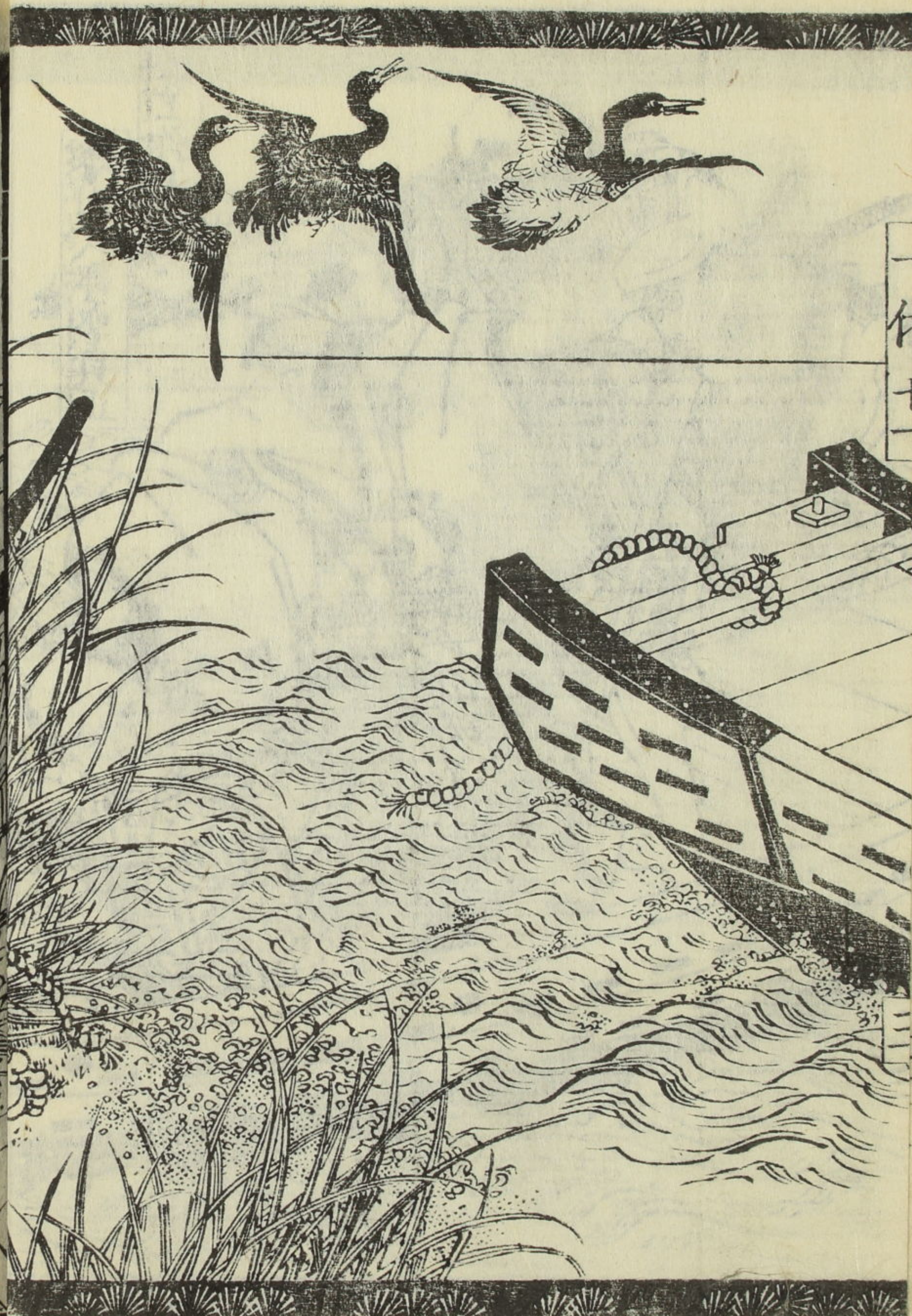
心昌禪尼

全  
弥源治



般若丸

寂莫庵玄快



十一





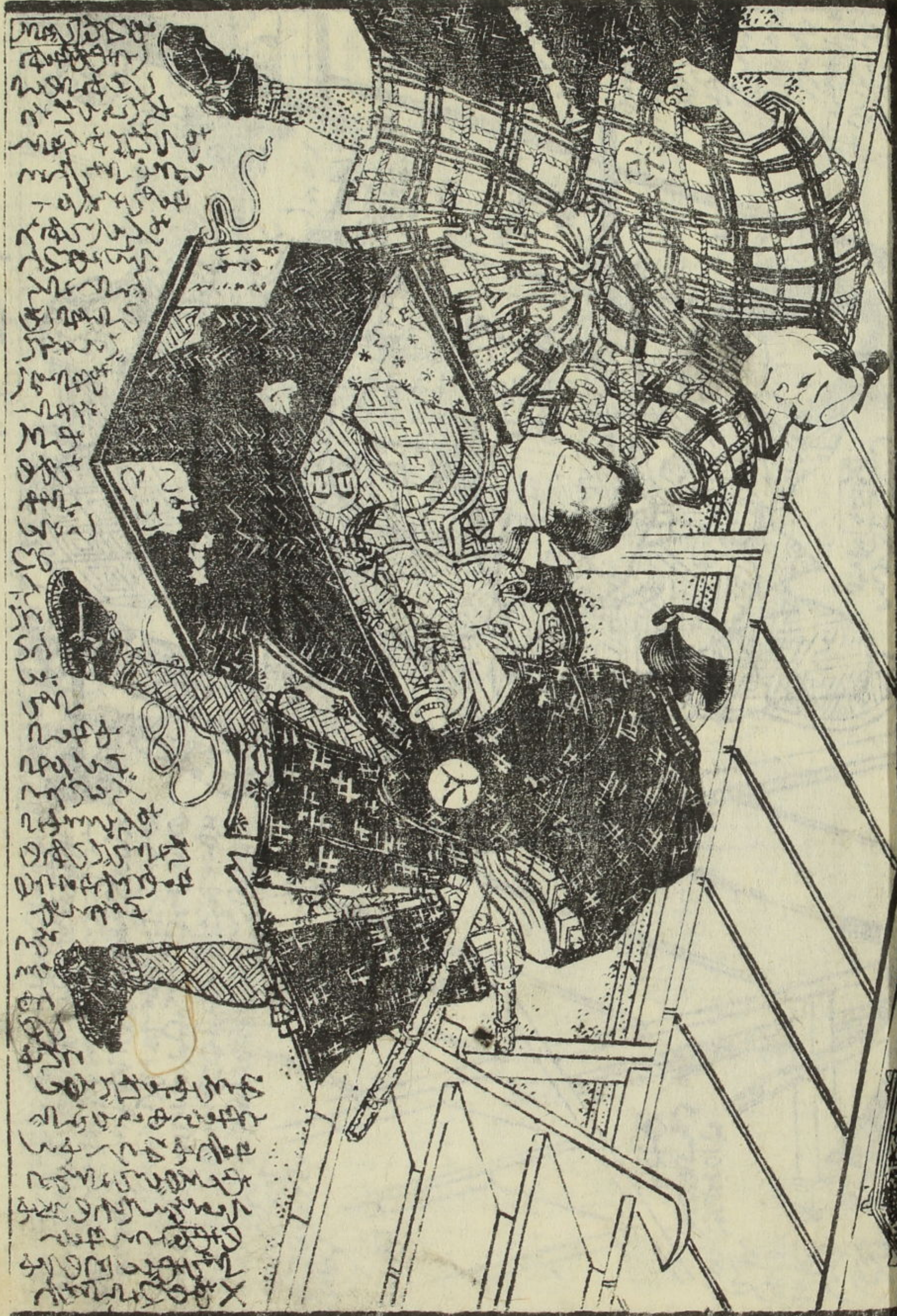




錦織藏人  
忠重  
秀連小諫言  
の圖

Vertical columns of handwritten text in cursive (sōsho) style, interspersed with the illustration. The text is dense and covers most of the page area.

Vertical columns of handwritten text in cursive (sōsho) style, interspersed with the illustration. The text is dense and covers most of the page area.

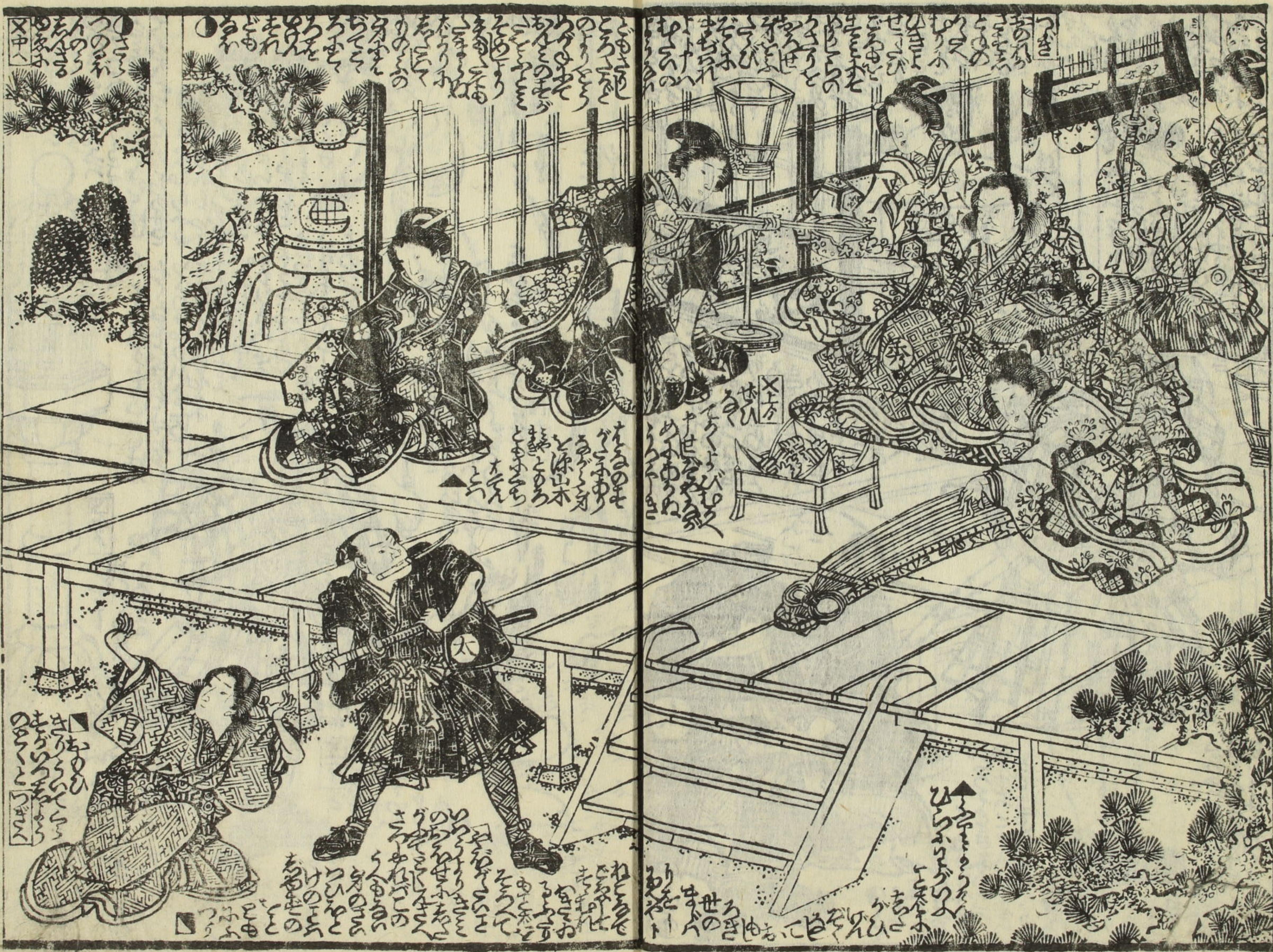




一  
下  
一  
一  
一



一  
休  
廿  
一



中  
 八  
 人  
 の  
 事

かのうまに  
 こころを  
 のうりて  
 りやうを  
 ちのまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし

こころを  
 のうりて  
 りやうを  
 ちのまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし

かくのま  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし

かくのま  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし

かくのま  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし

かくのま  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし

かくのま  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし

かくのま  
 りてし  
 りてまを  
 りてし  
 りてまを  
 りてし

種員作國貞画



園芳  
画き

いろき

はき

文庫

種玄  
心補  
さ物

反一名草紙十編種久化

凡信浅男熾十編種法久化

貴金水十編種久化

新金瓶梅種久化

種  
貞作  
國  
貞  
画



甘泉堂板

十一  
編下

卍 卍 卍 卍  
卍 卍 卍 卍  
卍 卍 卍 卍  
卍 卍 卍 卍

Handwritten text in vertical columns, likely a preface or introductory text.

Handwritten text in vertical columns, continuing the text from the top section.



一  
木  
一  
端

一  
休  
十  
一  
篇  
下

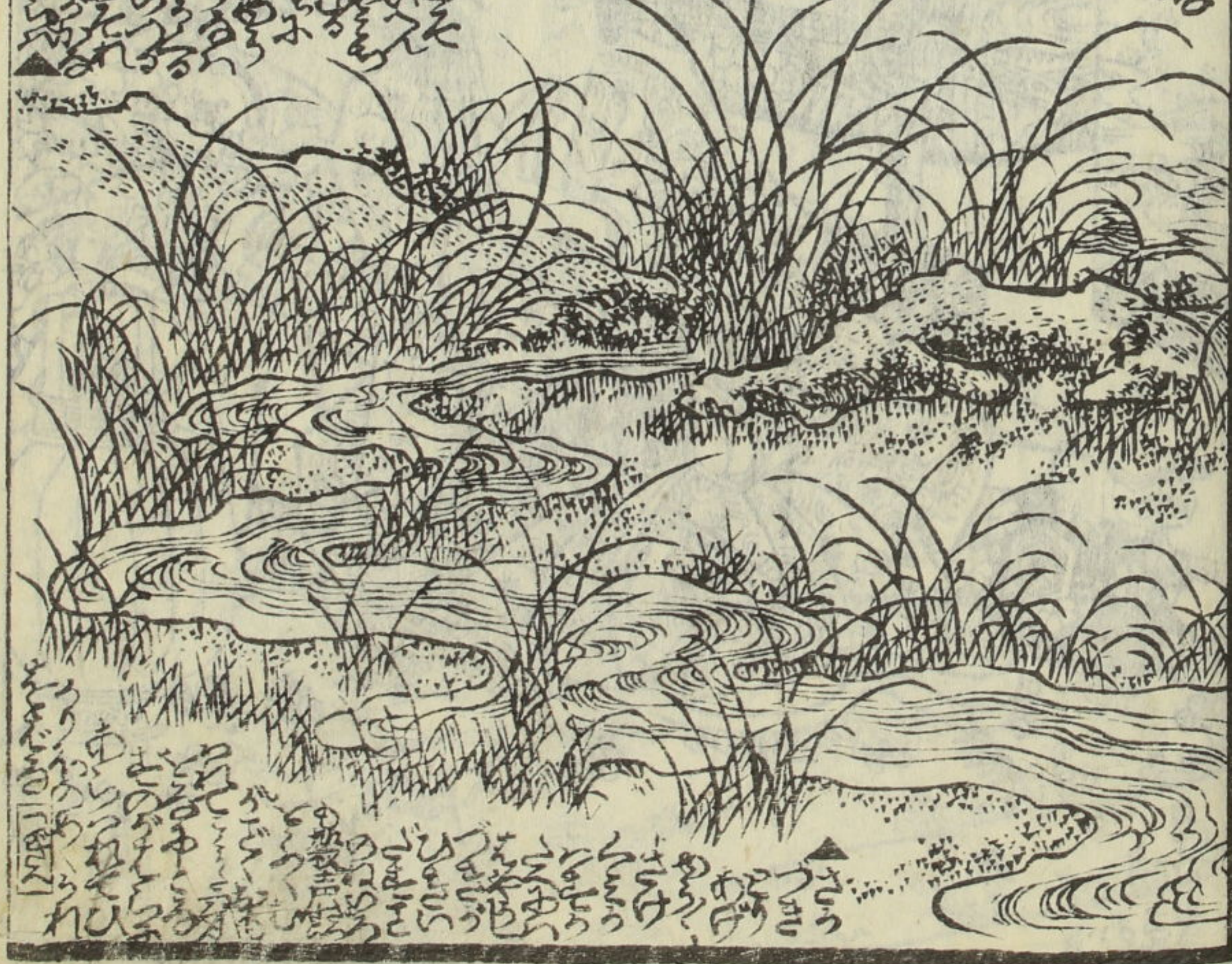


柳 種 棋 國  
京 員 蝶 貞  
亭 佐 樓 画

甘 尔 卷



山居の法  
 鬼を捕ふ  
 一編



此の山居  
 鬼を捕ふ



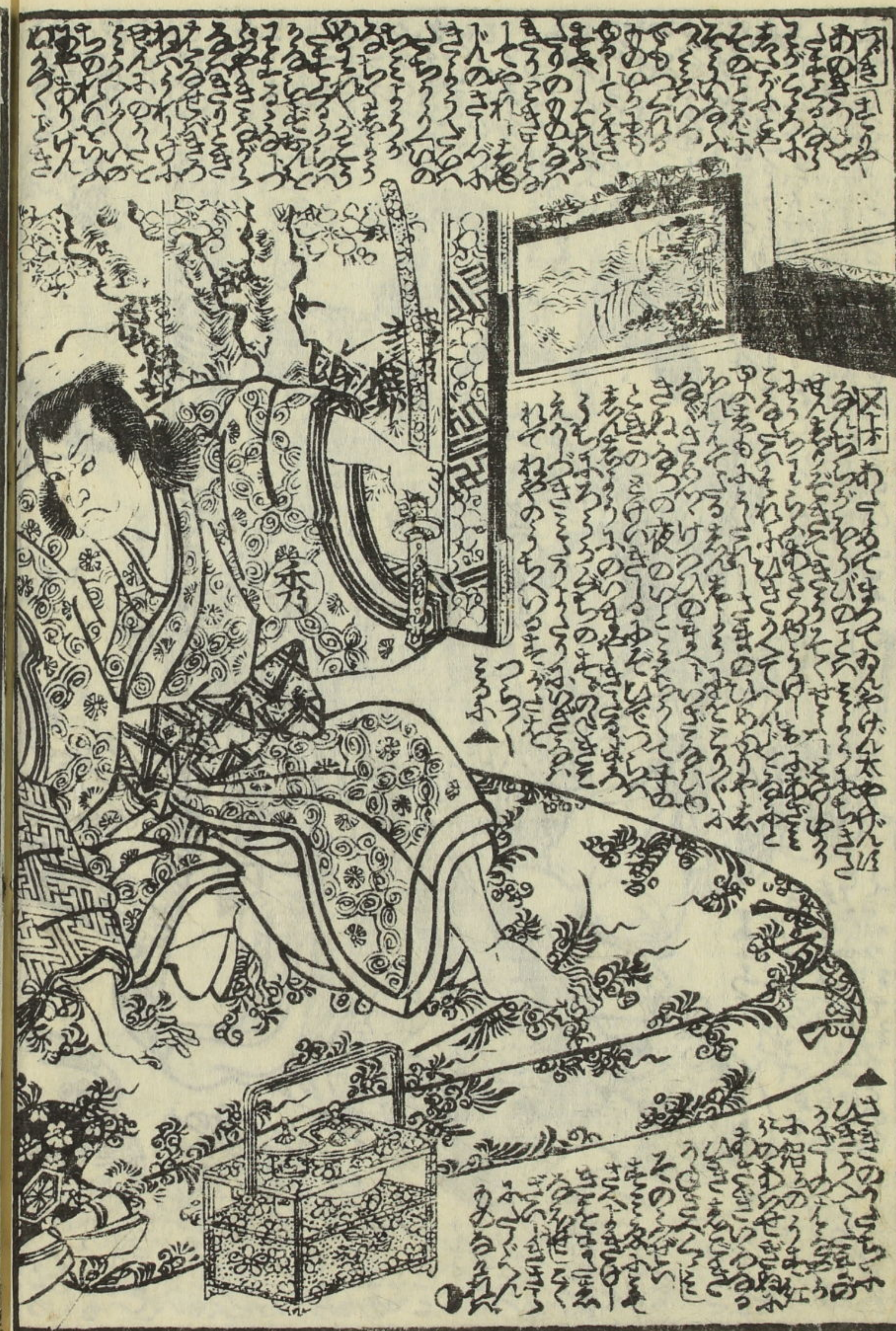
此の山居  
 鬼を捕ふ



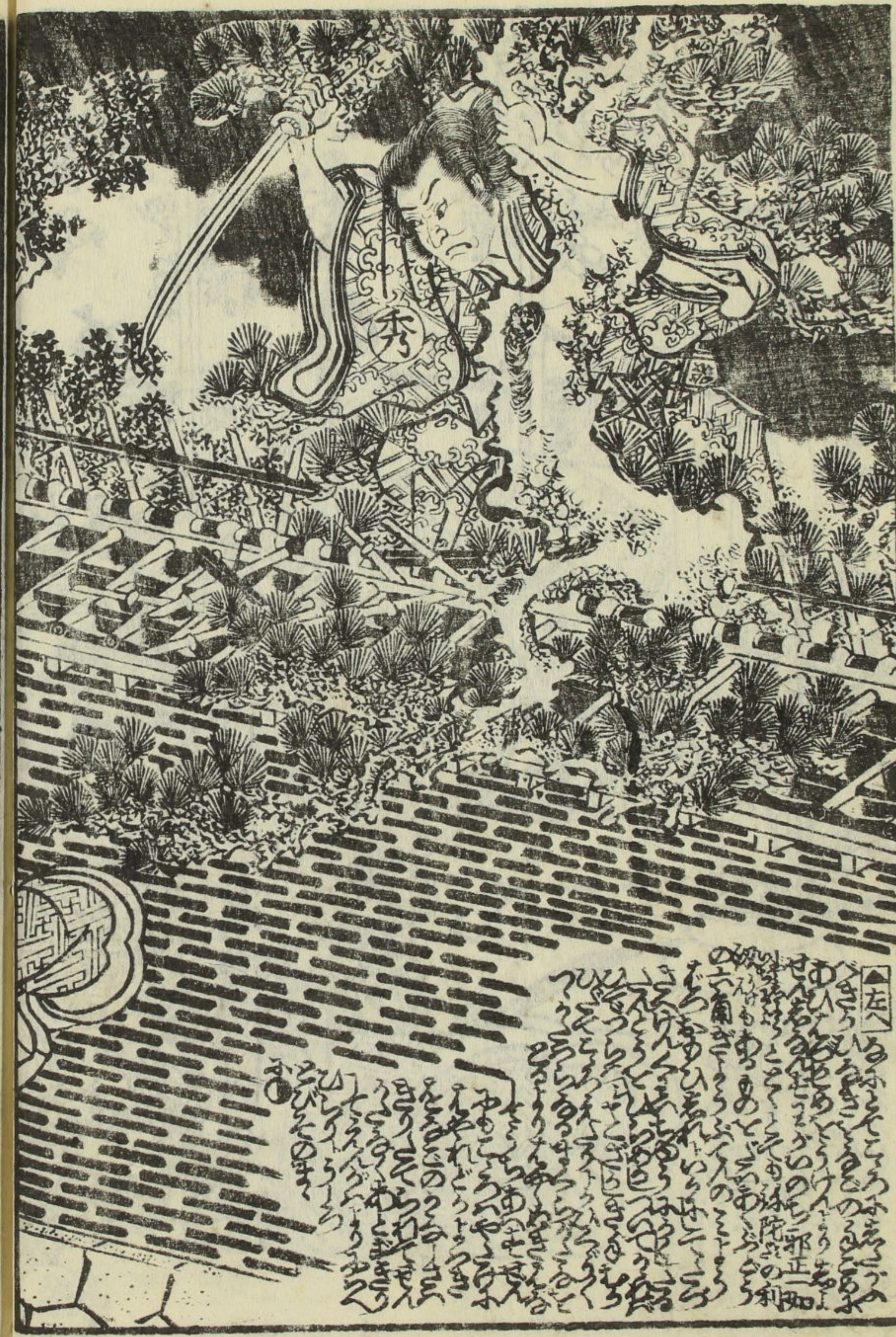
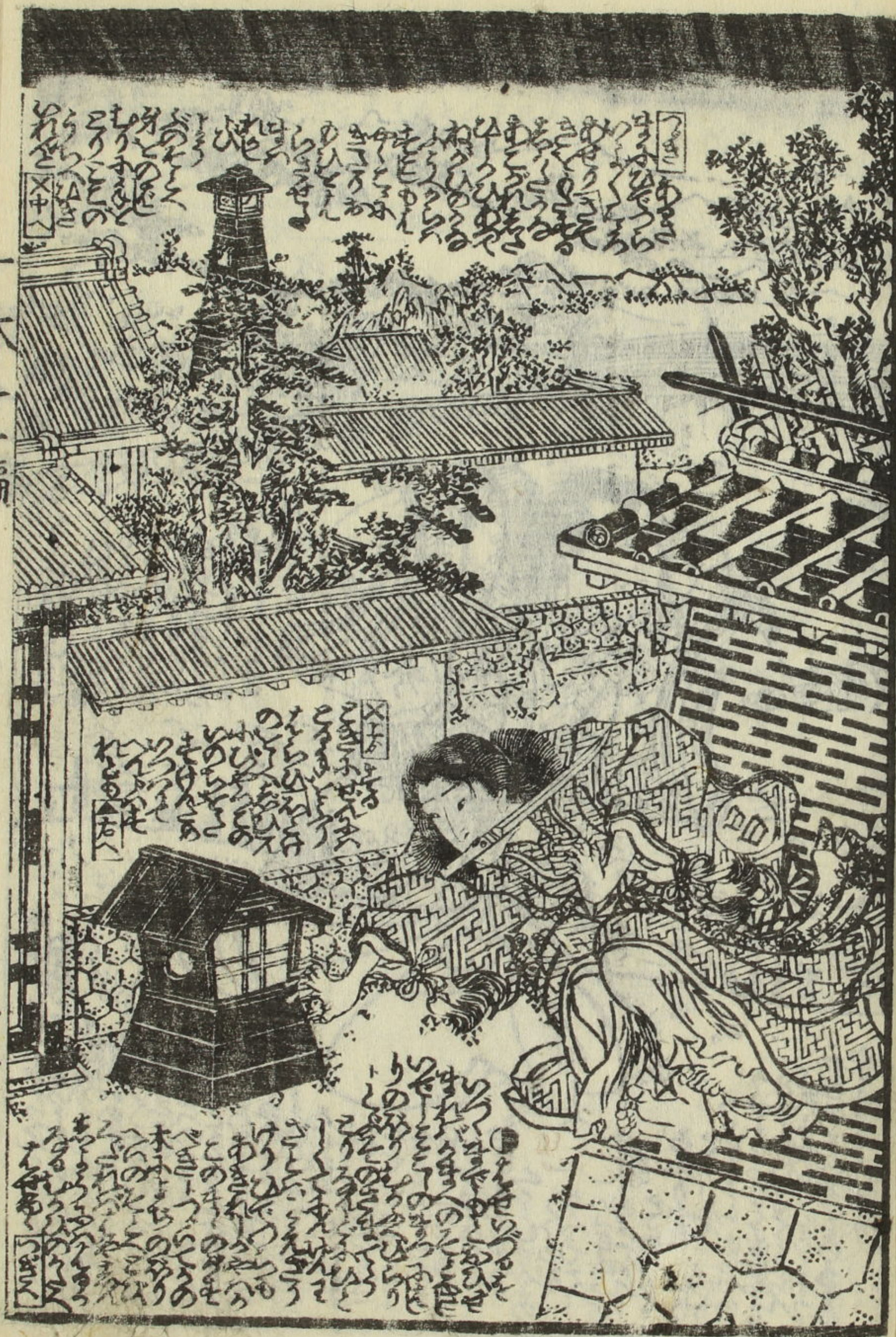


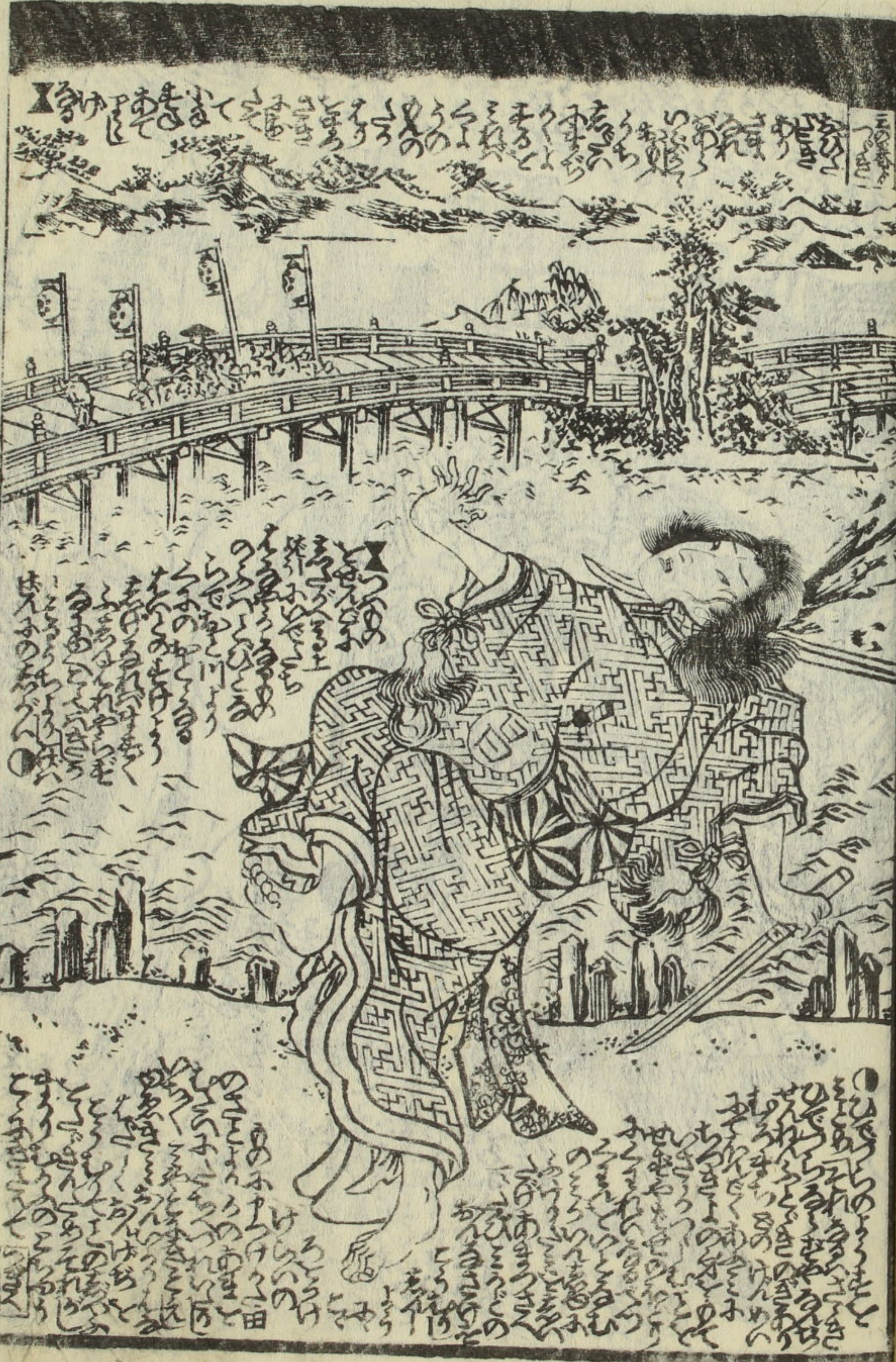


木  
十一  
編



木  
十一  
編





木十一編

十一

多岐路をたづねて... (A line of text at the top of the left page, partially obscured by the illustration's border.)

あつたつた... (A block of text on the left side of the illustration, written in vertical columns.)

あつたつた... (A block of text at the bottom of the left page, written in vertical columns.)



木十一編

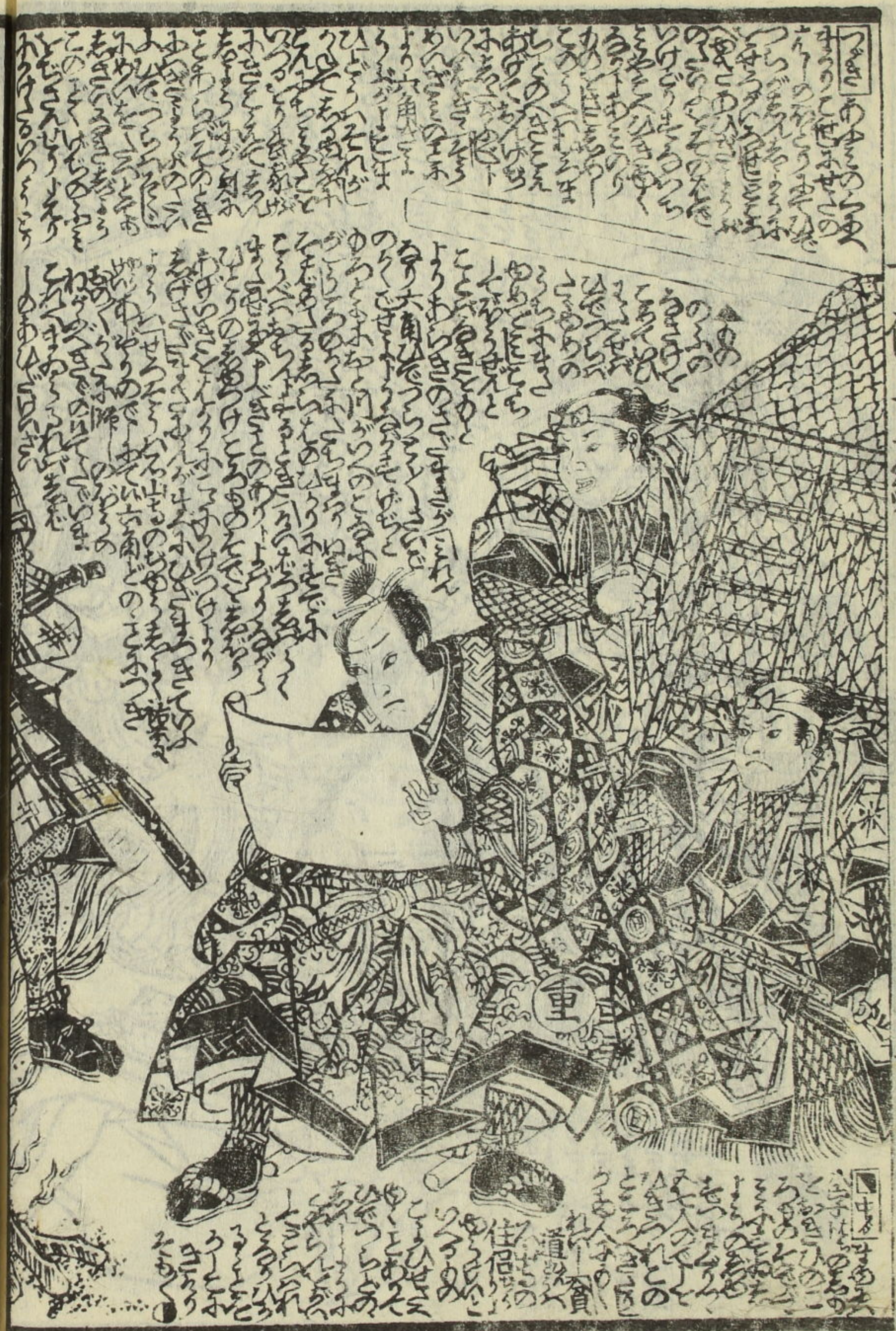
十一

多岐路をたづねて... (A line of text at the top of the right page, partially obscured by the illustration's border.)

あつたつた... (A block of text on the right side of the illustration, written in vertical columns.)

あつたつた... (A block of text at the bottom of the right page, written in vertical columns.)







一休十一編



大  
一  
冊

十



一  
冊

十



種員作

國貞画



一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二

此画の語解  
十二編の詳解

洲青書

画  
同  
芳  
画

児  
雷  
也  
毫  
煤  
標

世  
六  
年  
世  
七  
年  
世  
八  
年  
世  
九  
年  
世  
十  
年  
世  
十  
一  
年

妹  
背  
山  
女  
庭  
刺

二  
編  
上  
下  
切

芳  
虎  
画

不  
思  
議  
小  
説  
七  
巻  
之  
名  
也  
刺

一  
冊  
水  
字  
種  
法  
化  
一  
冊  
齋  
烟  
芳  
画  
一  
冊  
齋  
芳  
虎  
画

坂  
名  
手  
舟  
名  
匠  
籠

二  
冊  
精  
切  
附  
一  
冊  
日  
月  
星  
堂  
夜  
織  
芳

安政七申春發行 甘泉堂 和泉屋市兵衛板



休

一

反古

假名

十二編上

甘泉堂

文庫

Repeating stylized characters in a decorative pattern on a dark background.

假名 一休双帋十二編上卷  
 反古



柳煙亭種久作

一勇齋國芳画

甘泉堂藏



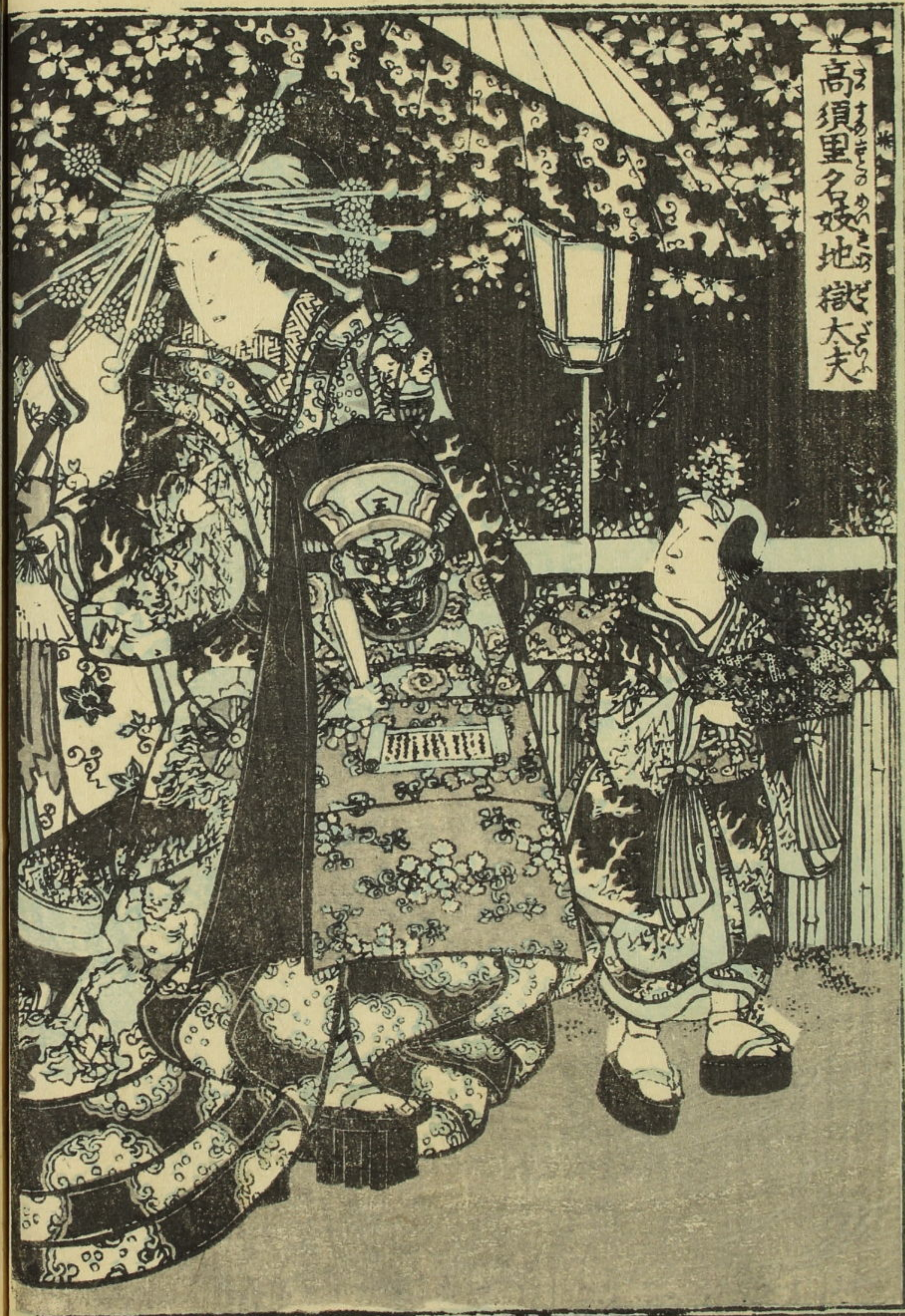
柳煙亭種久作

扇の本その昔。蝙蝠を見て製造。物也。  
 尔は衣笠内府の歌。小「日」云ふれは。花うふ  
 かしありの存。此風を涼。し。うり。と詠ま。  
 枕草紙。不。過。う。う。戀。し。き。る。の。い。去。歳。の。か。り。あり  
 杯見へく。蝙蝠の羽を。廣げ。ある。處。扇。と。用。く。小  
 似。う。れ。は。あ。る。と。その。か。を。あり。の。扇。子。問。答。休。師。が  
 涼。し。き。舌。頭。小。禪。家。の。要。を。射。中。する。答。の。奈。須。  
 與。市。小。勝。り。あ。る。平。相。國。が。入。る。の。夕。陽。と  
 靡。く。似。う。る。の。の。懸。的。と。外。と。軒。小  
 飛。り。小。蝙蝠。の。風。を。さ。ぎ。し。た。夕。ま。ぐ。れ。柳。花  
 下の流。を。汲。て。四。方。の。愛。顧。を。扇。ぐ。り。の。い

庚申 青陽

柳煙亭種久記

 An illustration at the bottom of the page depicting a tea ceremony scene. On the left, a large earthenware pot (chawan) sits on a low stand, with a scroll resting on its rim. The scroll has the characters '大徳寺' (Daikokuji) and '袈裟形' (Kashaya-gata) written on it. To the right, a smaller scroll is unrolled on a tray. The background shows a simple landscape with a fence and some foliage.





俠客野晒悟助

一才一



作十二

算一より足さず  
 おそるべき地獄外  
 地獄  
 身もろく人の  
 おちさるゝあ  
 平ハ  
 一休



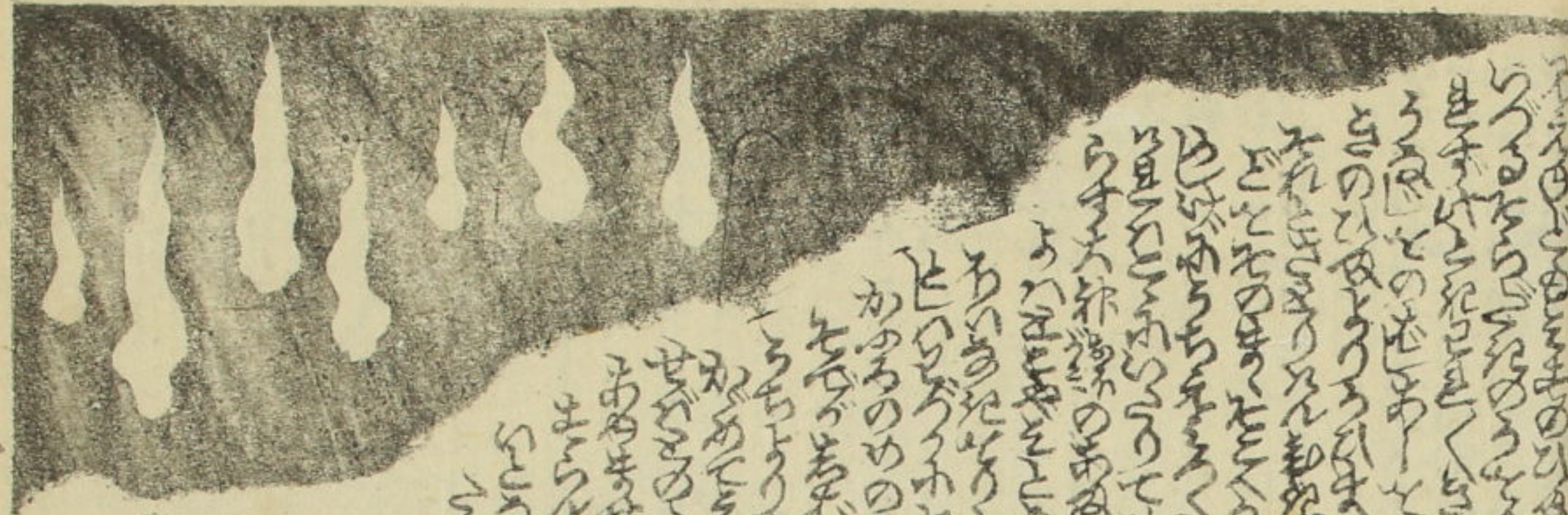












木上二册

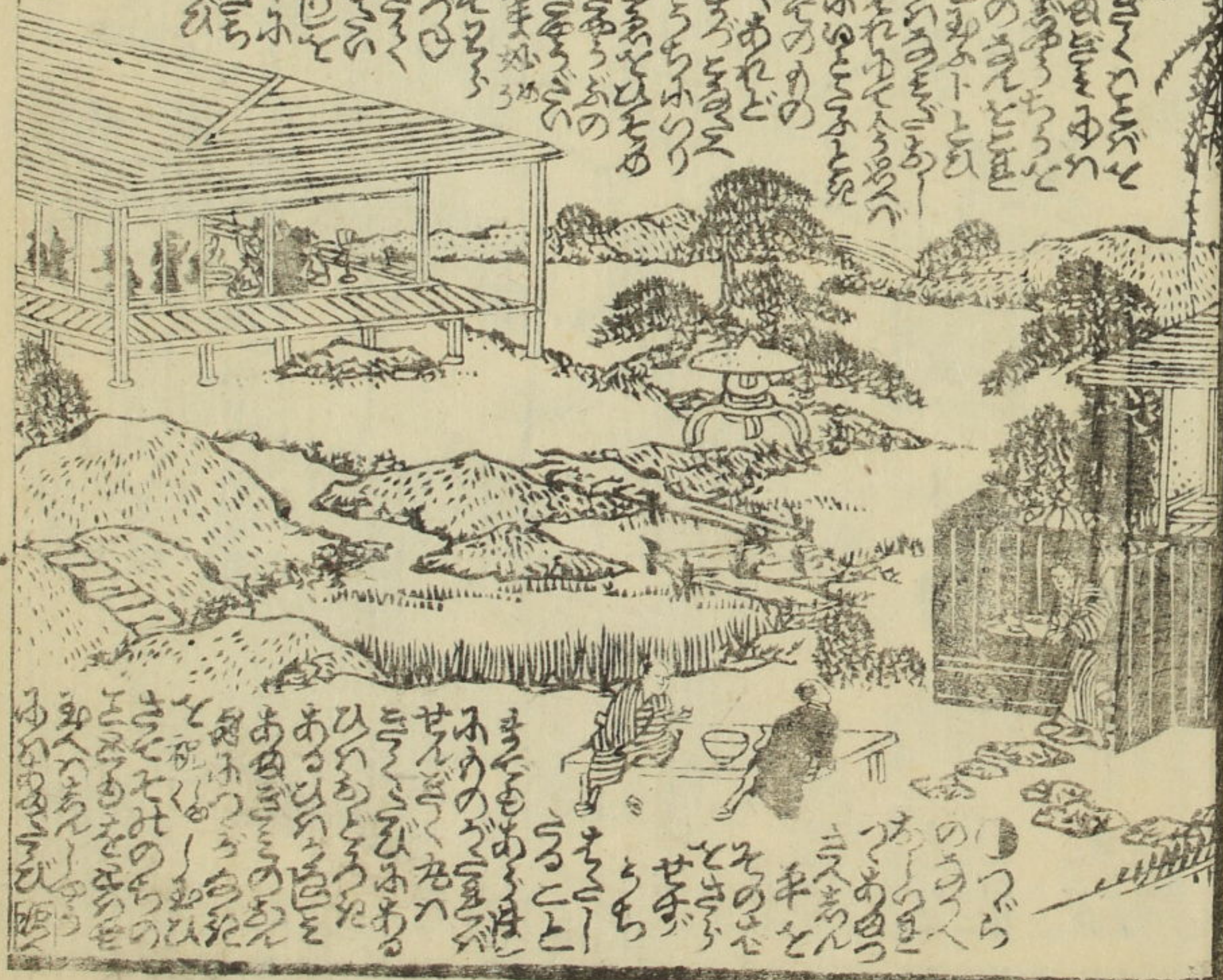
Handwritten text in vertical columns on the left page, written in a cursive style. The text is dense and fills most of the page area below the blot.

2

Handwritten text in vertical columns on the top half of the right page, continuing from the left page.

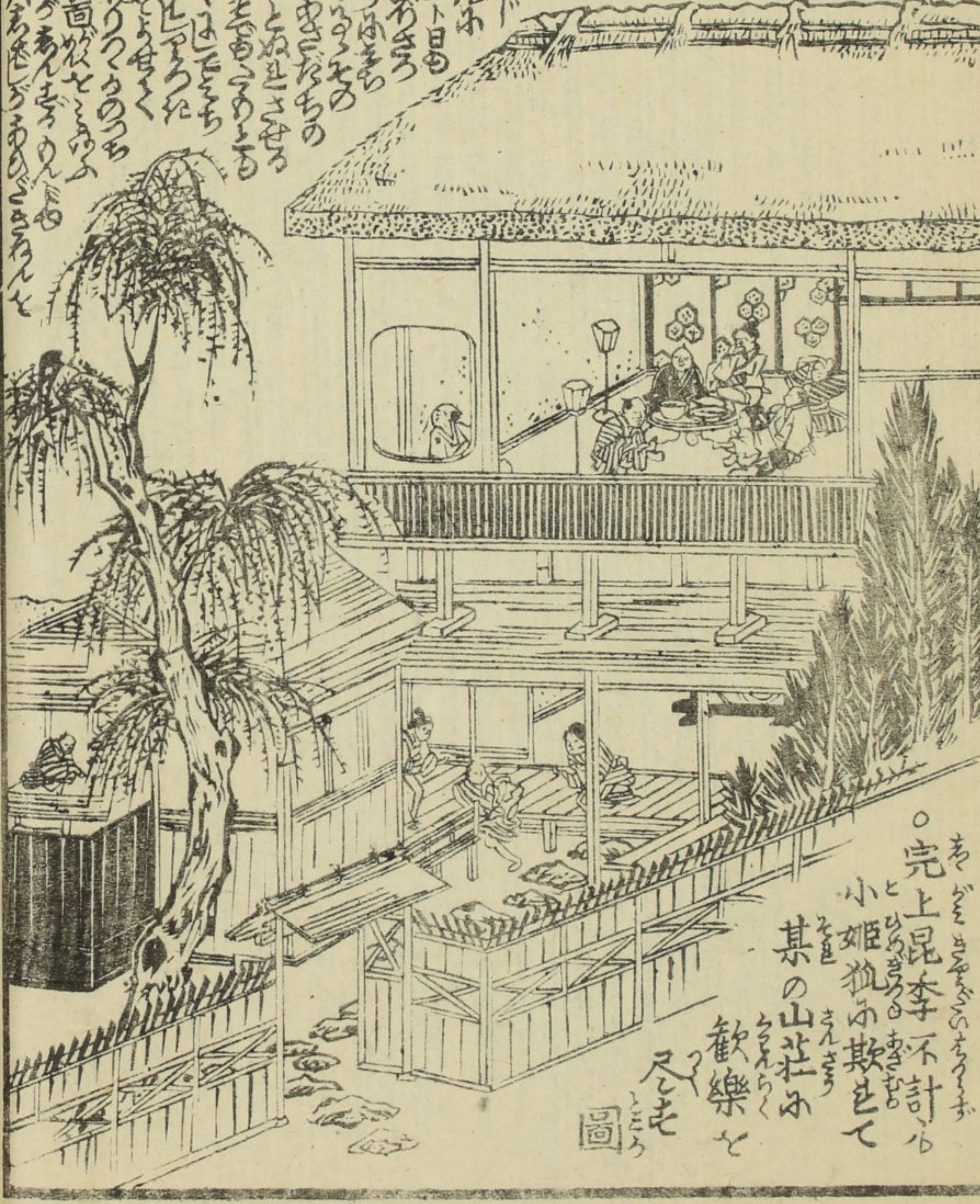


一木 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百



一木 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

一木 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百



〇 完上昆本不計ハ  
 小姫狐の欺きて  
 其の山荘ハ  
 歡樂セ  
 図

萬延辛酉新板目錄

兒雷也豪傑譚

三十七編 柳下亭種員作  
三十八編  
三十九編 勇齋國芳画

風俗淺間嶽

十一編 柳水亭種清作  
十二編 勇齋國芳画

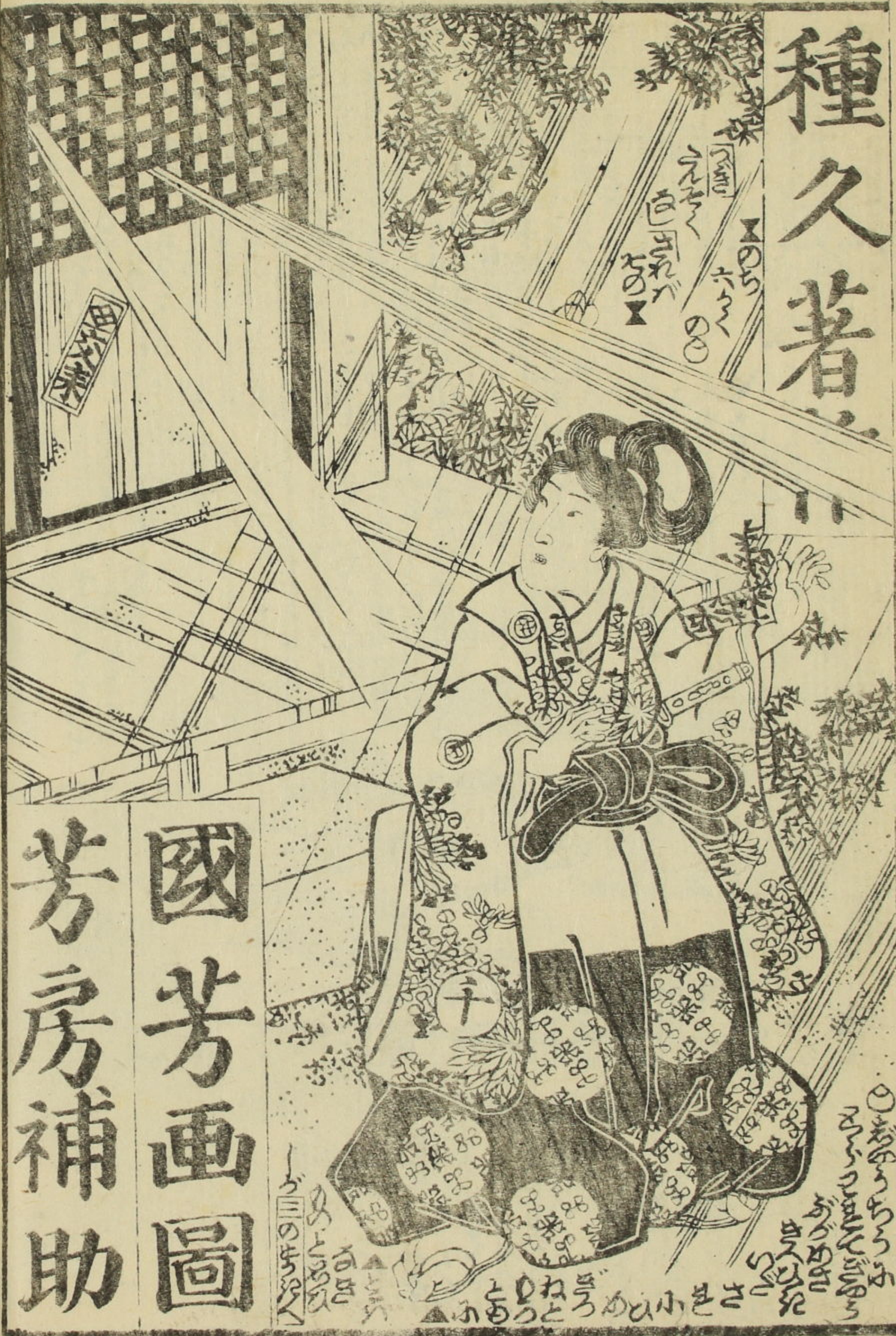
女郎花五色石臺

八編 柳下亭種員作  
九編 勇齋國芳画

不思議塚小説櫻

初二編 柳水亭種清作  
三編 勇齋國芳画

種久著



國芳画圖  
芳房補助

Small vertical text on the right side of the illustration, including the publisher's name 'Yuzenya' (勇齋屋) and other details.



冊

子

種久作

國芳畫

下編二十





柳屋重太郎

假名

反古

一休草紙

拾貳編

下之卷

泉寺

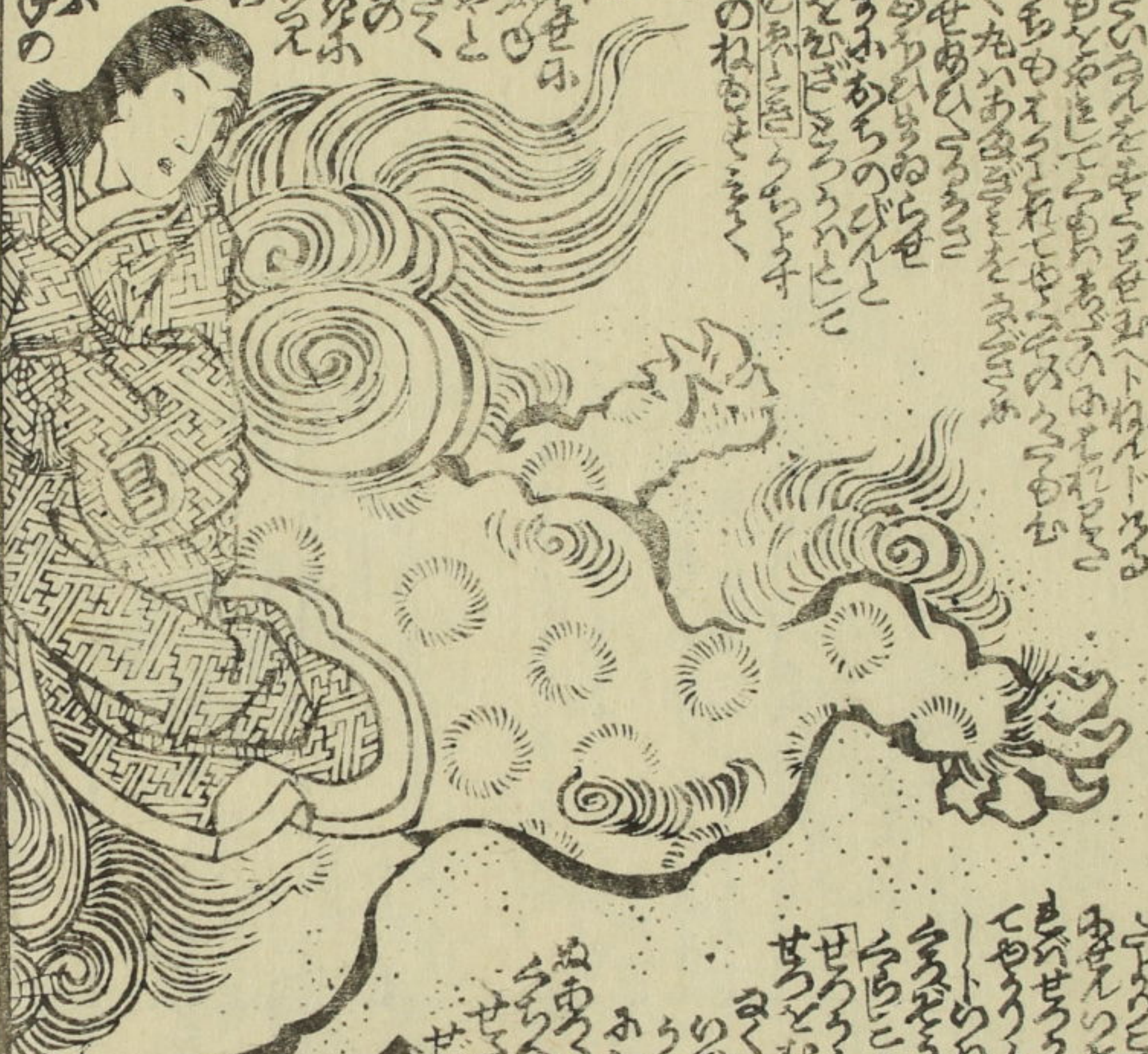
司馬

Handwritten text in vertical columns, likely a commentary or sutra text, surrounding the illustration of the deity.



文殊弁假小  
形現  
信昌石の  
危急  
救ひ  
即

Handwritten text in vertical columns, surrounding the illustration of the seated deity.



Handwritten text below the illustration, possibly a name or title.





ついでに... 寺の... 山... 大... あり... の...  
 寺の... 山... 大... あり... の...  
 寺の... 山... 大... あり... の...  
 寺の... 山... 大... あり... の...



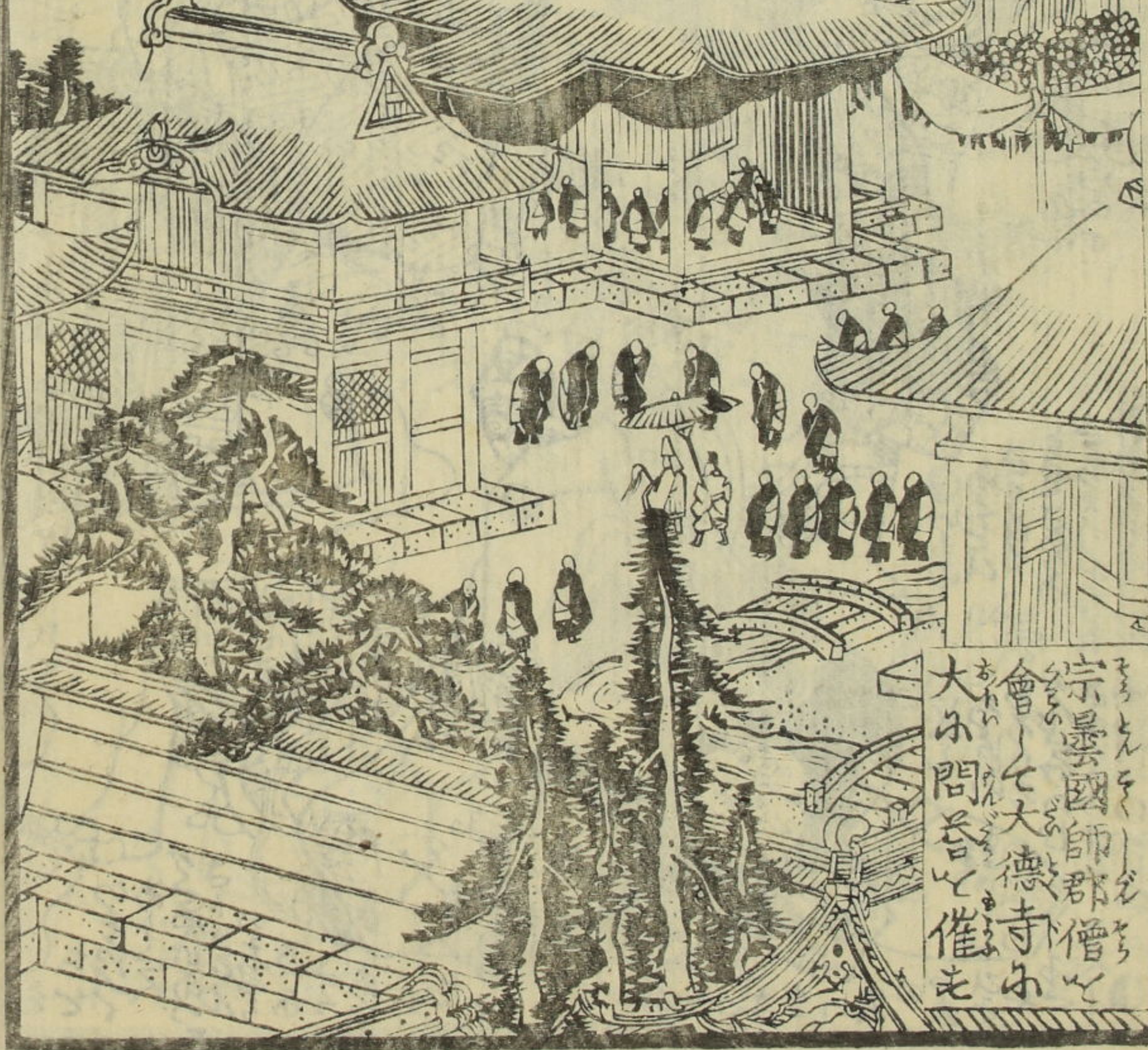
...の... 寺... 山... 大... あり... の...  
 ...の... 寺... 山... 大... あり... の...  
 ...の... 寺... 山... 大... あり... の...

...の... 寺... 山... 大... あり... の...  
 ...の... 寺... 山... 大... あり... の...  
 ...の... 寺... 山... 大... あり... の...

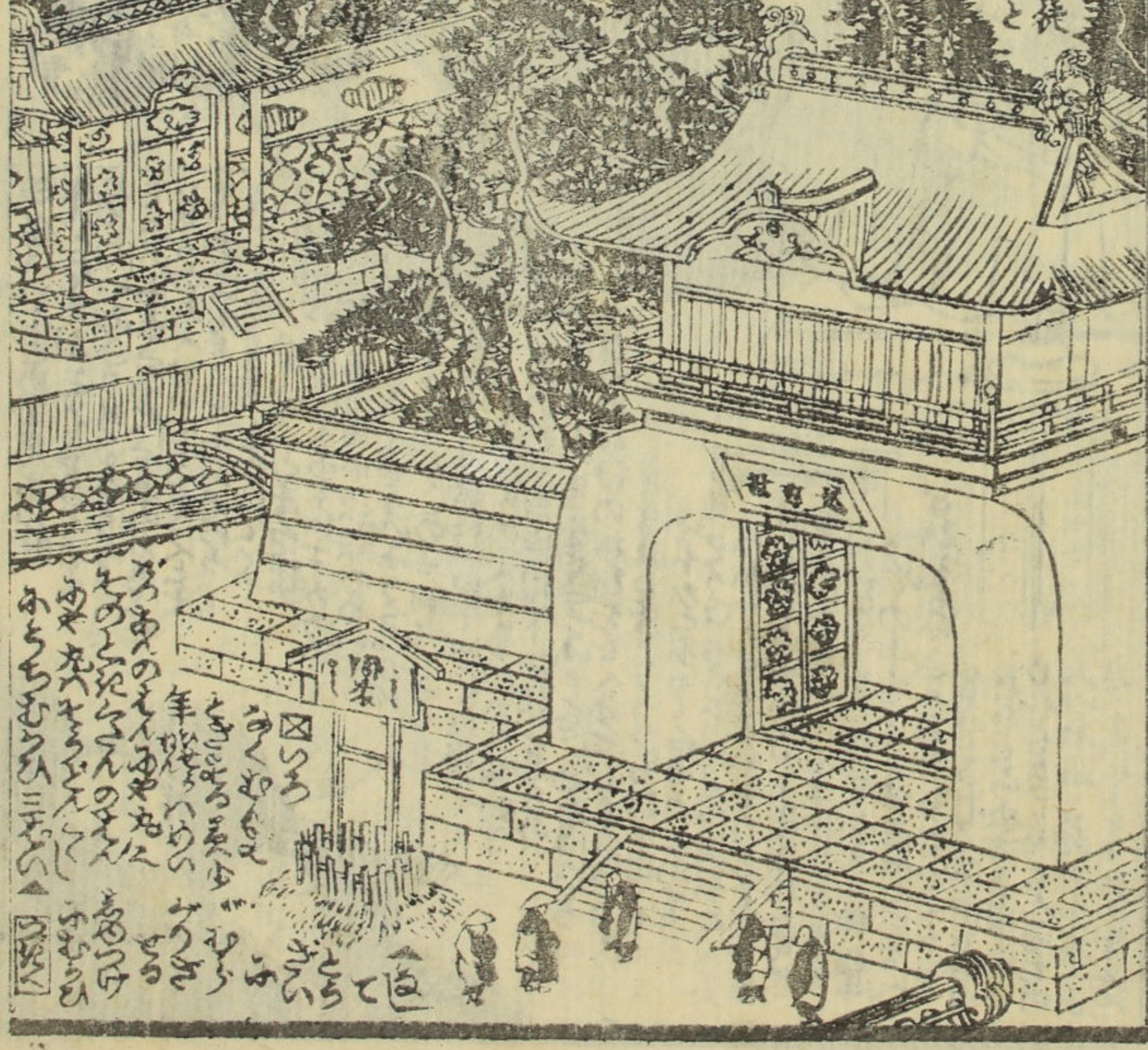


...の... 寺... 山... 大... あり... の...  
 ...の... 寺... 山... 大... あり... の...  
 ...の... 寺... 山... 大... あり... の...

此の寺は... 宗曇國師... 會して大徳寺... 大内問答... 催せ



此の寺は... 宗曇國師... 會して大徳寺... 大内問答... 催せ





Vertical text on the left side of the illustration, likely a preface or introductory text.

Vertical text on the right side of the illustration, likely a continuation of the preface or introductory text.

Vertical text at the bottom left of the illustration, likely a continuation of the preface or introductory text.



Vertical text on the right side of the illustration, likely a preface or introductory text.

Vertical text on the left side of the illustration, likely a continuation of the preface or introductory text.









月の光はさながら  
 つらねのつらね  
 あかしのつらね  
 ささぎのつらね  
 うらぶれのつらね  
 あかしのつらね  
 ささぎのつらね  
 うらぶれのつらね

月夜のつらね  
 つらねのつらね  
 あかしのつらね  
 ささぎのつらね  
 うらぶれのつらね  
 あかしのつらね  
 ささぎのつらね  
 うらぶれのつらね

かみなり  
 いろは即空  
 色即空  
 空即色  
 いろは即空  
 色即空  
 空即色



あかしのつらね  
 ささぎのつらね  
 うらぶれのつらね  
 あかしのつらね  
 ささぎのつらね  
 うらぶれのつらね

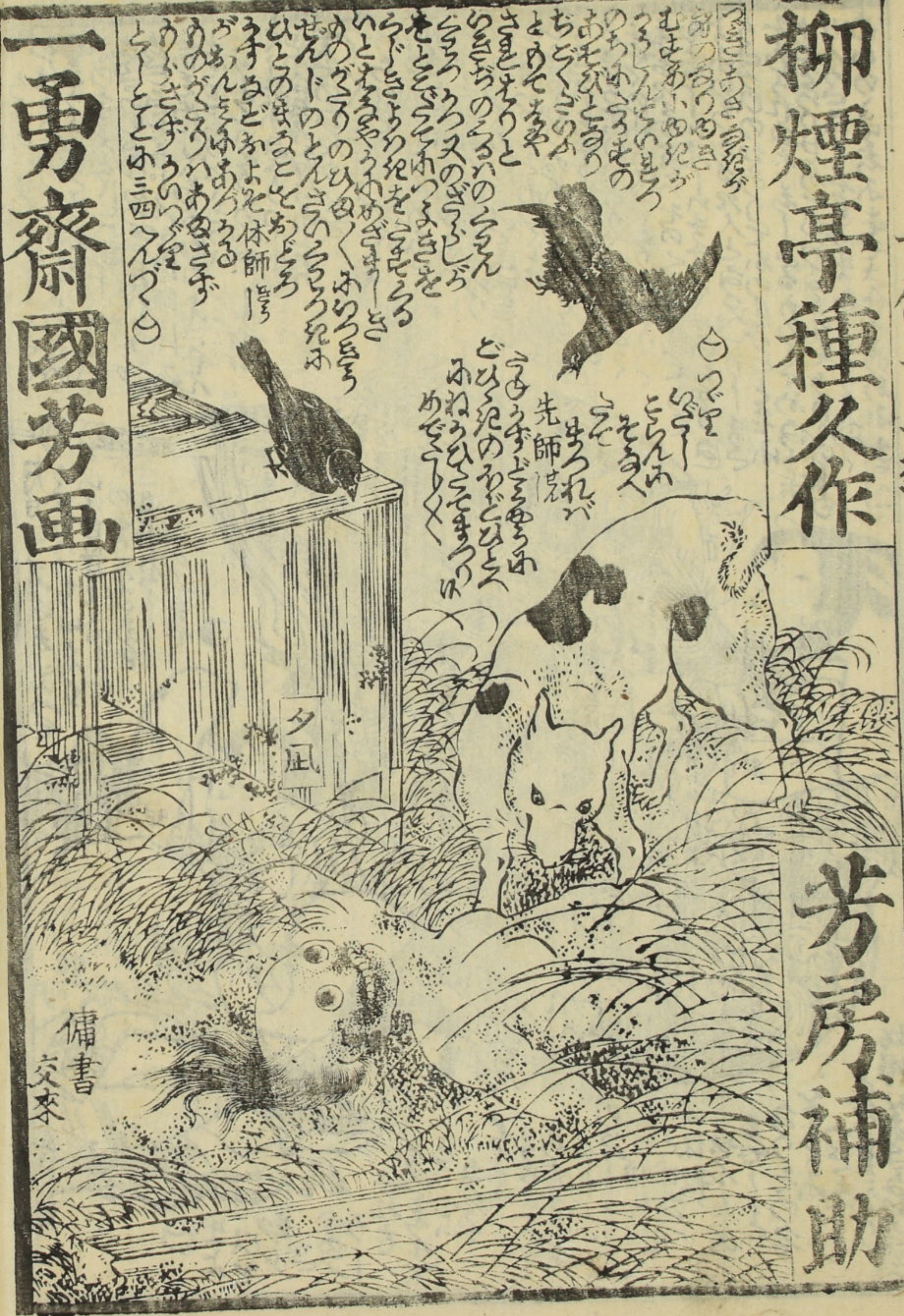
月の光はさながら  
 つらねのつらね  
 あかしのつらね  
 ささぎのつらね  
 うらぶれのつらね

いろは即空  
 色即空  
 空即色  
 いろは即空  
 色即空  
 空即色



# 柳煙亭種久作

# 芳房補助



柳煙亭種久作  
 芳房補助  
 夕風  
 備書 交來

# 一勇齋國芳画

忠臣 貞婦

## 伊呂波文庫

五編 六編 七編

柳煙亭種久作

一勇齋國芳畫

## 黄金水大盡盃

十一編 十二編 十三編

為永春水作

一勇齋國芳画

假名 反古

## 一休さし

十三編 十四編 十五編

柳下亭種員作

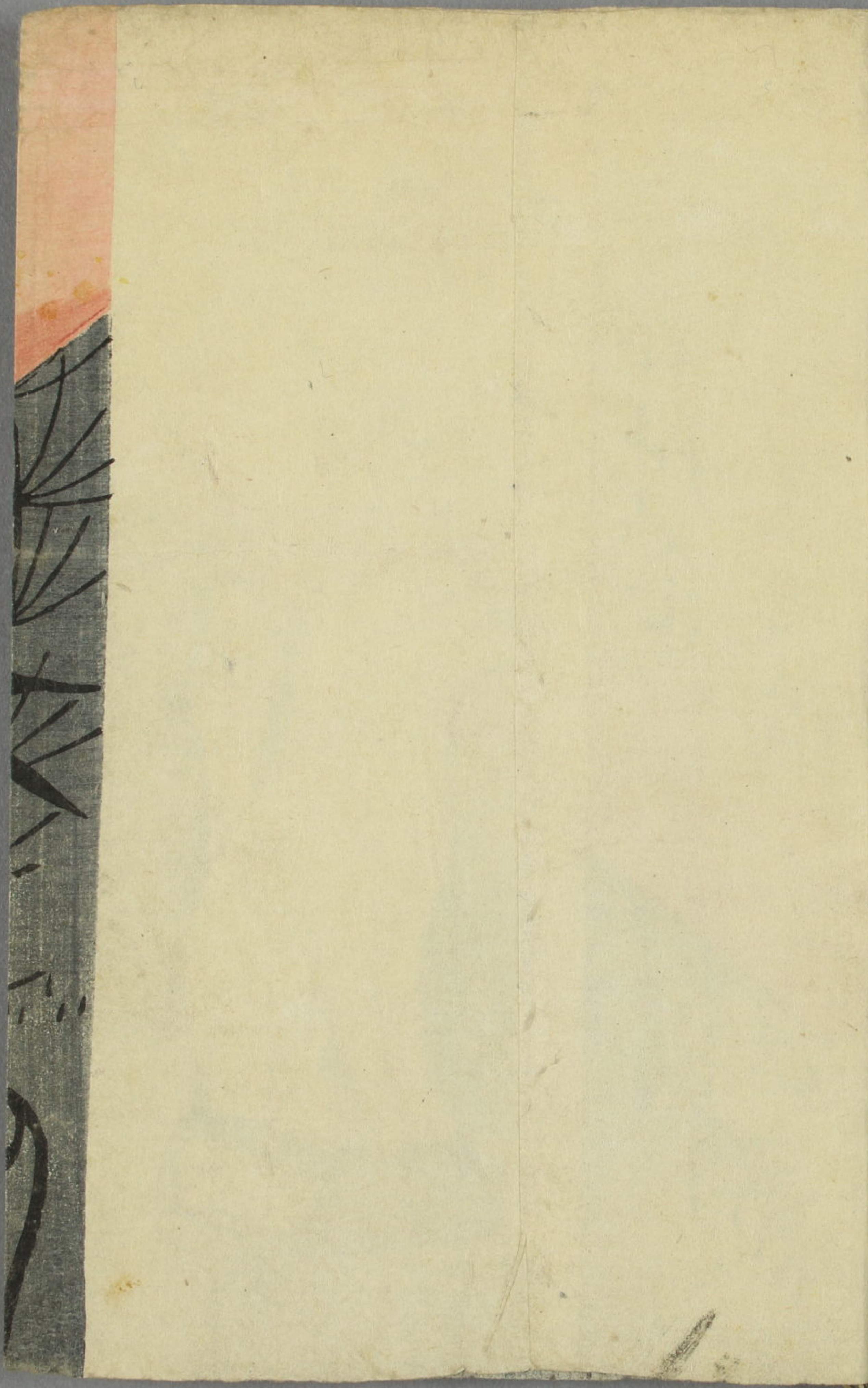
一勇齋國芳画

地本錦繪 孝紙問屋

## 甘泉堂

芝神明前

和泉屋市玄齋



一休州系  
拾二編



種久  
紀



東京系